

法ニ依テ敷設スルモノト看做ス」とある。当時これに該当する線路を、工事中線といって71線(延長約4,573km)あったが、現在ではほとんど開業し、残ったのは右記の数線である。

鉄道敷設法の別表追加

追加議会 (開会年月)	総理大臣 鉄道大臣 または総裁	法律	別表 番号	区間	延長	記 事
第45回 (大正11・3) 第51回 (大正15・3)	高橋 是清 元田 若槻礼次郎 仙石 貢	大正11・4 第37号		149項(178線) 甲府・丸滝	km 10,218 42	予算削除により付 則第2項に該当
第52回 (昭和2・3)	若槻礼次郎 井上匡四郎	昭和2・3 第37号	8の2 55の2 50の2 50の3 70の2 114の2	花巻・釜石 白山・新発田 我孫子・大宮 与野・立川 岡崎・多治見 喜々津・浦上 計6項(6線)	88 31 39 31 59 22 270	
第59回 (昭和6・3)	浜口 雄幸 江木 翼			橋場・生保内 菱川・標茶 下北条・倉吉 計3項(3線)	16 35 8 59	予算削除により付 則第2項に該当 " "
第64回 (昭和8・4)	斎藤 実 三土 忠造	昭和8・3 第38号	63の2 103の2 150	二俣・豊橋 卯之町・宇和島 中標津・標茶 計3項(3線)	51 20 48 119	
第65回 (昭和9・3)	斎藤 実 三土 忠造	昭和9・3 第18号	50の4 105の2 110の2	大宮・飯能 須崎・窪川 添田・日田 計3項(3線)	35 32 42 109	
第69回 (昭和11・5)	広田 弘毅 前田 米蔵	昭和11・5 第17号	86 112の2 111の2 142の2 128	那波・西大寺 基山・甘木 羽犬塚・矢部 御影・辺富内 釜谷・戸井 計3項(4線)	7 13 36 114 12 182	線の追加 終点変更
第70回 (昭和12・3)	林 銑十郎 佐堂 卓雄	昭和12・3 第40号	52の2	桜木町・北鎌倉 計1項(1線)	19 19	
第79回 (昭和17・3)	東条 英機 八田 嘉明	昭和17・3 第45号	129	福山・大島 計0 (0)	27	終点変更
第16国会 (昭和28・8)	吉田 茂 石井光次郎	昭和28・5 第147号	144の2 137の2 147の2 130の2 2の2 21の2 54の2 79の2 86の2 90の2 105の3 114の3 110の3	美深・枝幸 深川・芦別 白糠・足寄 黒松内・岩内 三厩・福島 槻木・丸森 長野原・鰯恋 宮津・河守 須磨・岩屋門 総社・神辺 窪川・中村 志佐・吉井 油須原・漆生 計13項(14線)	82.3 36.4 76.2 46.7 42.0 17.6 12.6 18.1 25.0 42.1 48.8 13.7 23.2 484.7	≒485km
合 計 178 項 (209 線)					11,429	

越美線 福井・北濃間 85.4 km(福井・朝日間目下工事中)
紀勢線 九鬼・新鹿間 16.7 (朝日・北濃間未成線)
(目下工事中)

三江線 式敷・浜原間 39.4 km
(目下工事中)
生橋線 橋場・生保内間 16.0
(未成線)
菱川・標茶間 35.0
(未着手)
下北条・倉吉間 8.0
(未着手)

例外としてこの敷設法の予定線でない線
路で、新線を建設する場合がある。現在線
の改良工事で線路変更になる場合の新しい
線路、たとえば大船・熱海・国府津間の東
海道線や、木本・敦賀間の北陸線の改良線
などである。また工場や臨港線等の短区間
の専用線なども予定線でなくてもよいので
ある。→鉄道敷設法。工事中線。(小川泰
平)

よどなんせん 予土南線 愛媛県上浮穴郡
柳谷村(落出)と高知県高知市等を結ぶ国鉄
自動車路線であって、所管する自動車営業
所は高知県高岡郡佐川町にある。

- 1 区間およびキロ程
- | | |
|----------|------|
| 高知・落出 | 77km |
| 西佐川・富士見町 | 1 |
| 富士見町・古畑 | 8 |
| 越知・桐見川 | 11 |
| 土佐大崎・用居 | 14 |
| 池川・安居 | 7 |
| 上仁淀・長者 | 8 |
- 2 沿革
- | | |
|----------|-------------|
| 落出・佐川 | 昭10・7・21 開業 |
| 富士見町・西佐川 | " |
| 富士見町・古畑 | 昭25・10・16 |
| 土佐大崎・池川 | " |
| 佐川・高知 | 昭26・4・10 |
| 上仁淀・長者 | 昭27・1・27 |
| 越知・桐見川 | 昭28・2・10 |
| 池川・用居 | " |
| 池川・安居 | 昭30・6・1 |

3 営業範囲 旅客・手小荷物・貨物お
よび団体貸切の取扱をしている。

4 使 命 予土北線を通じて高知、
佐川と愛媛県松山を結ぶ鉄道先行ならびに
代行路線としての使命を有するほか、沿線
地方の産業文化の発展助長の使命を有す
る。

5 特 長 高知・松山間は直通バス
2往復運転している。沿線の青山文庫は佐
川町の中央にあり、特殊図書館である。長
淵・西之谷間は仁淀溪谷で約6kmの間奇
岩怪石多く溪谷美はつぎつぎと車窓に展開
する。また中津溪谷は仁淀川支流の中津川
に沿い、ハイキングによく、キャンプの最